

# 先端都市建築研究部門

## Division of Advanced Urbanism and Architecture

設置期間：2014年4月1日～2019年3月31日

### メンバー構成

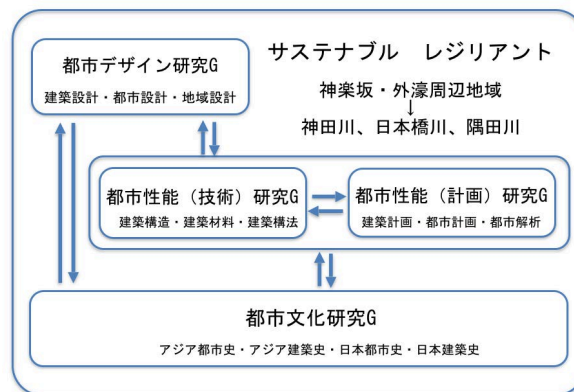
(部門長)	工学部	建築学科	教授	宇野 求
(併任教員)	工学部	建築学科	教授	伊藤 裕久
	工学部	建築学科	教授	郷田 桃代
	工学部	建築学科	教授	高橋 治
	工学部第二部	建築学科	教授	河野 守
	工学部第二部	建築学科	教授	今本 啓一
	工学部	建築学科	准教授	熊谷 亮平
	工学部第二部	建築学科	准教授	栢木まどか
	理工学部	建築学科	教授	伊藤 香織
	理工学部	建築学科	准教授	安原 幹
	工学部	建築学科	助教	高 佳音
	工学部	建築学科	助教	石山さつき
(客員教授)	東京大学大学院		名誉教授	篠原 修

### 研究テーマ：

## 江戸東京の旧周縁地域、河川周辺地域における都市建築の更新手法に関する総合研究

研究目的：現代建築と都市基盤の更新によるサステナブル、レジリエントな都市環境の計画理論と計画手法の構築

- ・更新過程 更新状況の調査
- ・更新のための要素技術研究
- ・地域診察診断
- ・合意形成と意思決定の仕組みに関する調査分析



研究体制の枠組：デザイン・技術・文化

→外濠再生懇談会

→外濠市民塾

→神楽坂文化振興倶楽部

→飯田橋自治会

→東京文化資源会議



神楽坂デザインラボ展示

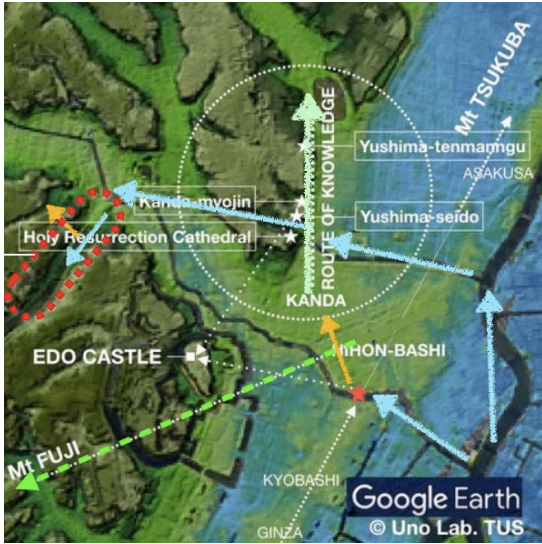


外濠市民塾



神楽坂実測調査

2017年度 研究成果ハイライト① サステナブル



第2回 外濠再生懇談会 2017 0121  
大学・地域

飯田橋自治会総会 2017 0608  
地域・行政

外濠水辺再生協議会 2017 0725  
企業



赤坂エリアの外濠



市ヶ谷・飯田橋エリアの外濠

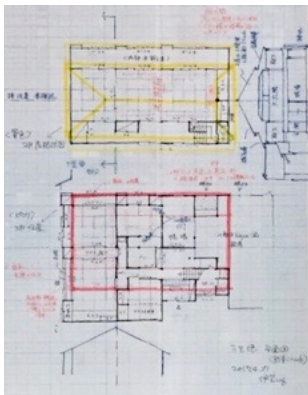
東京における都市建築の継承と更新のデザイン手法および合意形成の枠組みを追求



第2回 外濠再生懇談会 2017 0121



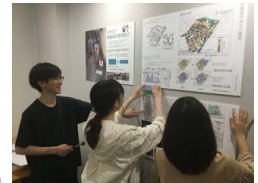
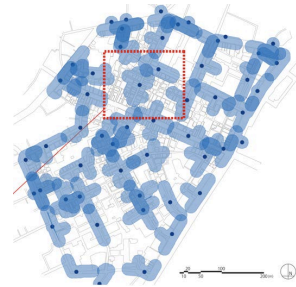
飯田橋自治会総会 2017 0608



料亭「うを徳」木造建築実測調査 2017 05



空隙利用から見た木造密集市街地における防災性能 2017 03

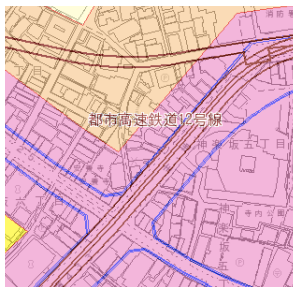


2017年度 研究成果ハイライト② レジリエント

神楽坂地域の動態と変容調査、伝統料亭の木造建築実測調査 地域研究の地元還元へ



神楽坂上\_大久保通り拡幅に伴う老舗の解体 20170319



理科大地域研究の展示@森戸記念館 2017 05